

4 専修学校（専門課程）

(1) 表6に示すとおり、平成25年3月卒業者のうちの就職者総数は1,412人で、前年より37人減少している。そのうち県内に就職した者は998人で、前年より69人減少している。県内就職率は70.7%で、前年より2.9ポイント低下している。

県内就職率を専門分野別でみると、文化・教養学科を除きいずれも60%を超える高い率になっている。

3ページ表3で示したとおり、県外就職者は414人で、前年より32人増加している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄257人(62.1%)、関東78人(18.8%)、近畿41人(9.9%)、中国12人(2.9%)の順となっている。

進学者総数は44人で、前年より49人減少している。県内進学率は81.8%で、前年より27.0ポイント上昇している。

表6 専門分野別進路状況（専修学校〔専門課程〕）

（単位：人、％）

区 分	総 数		工 業		農 業		医 療		衛 生	
	25年3月	24年3月	25年3月	24年3月	25年3月	24年3月	25年3月	24年3月	25年3月	24年3月
卒業生総数	1,553	1,660	244	247	41	47	839	795	173	219
就職者総数	1,412	1,449	226	215	40	43	786	739	163	197
就職率	90.9	87.3	92.6	87.0	97.6	91.5	93.7	93.0	94.2	90.0
うち県内就職者	998	1,067	165	163	38	41	507	488	137	166
県内就職率	70.7	73.6	73.0	75.8	95.0	95.3	64.5	66.0	84.0	84.3
進学者総数	44	93	2	3	-	2	10	18	-	2
進学率	2.8	5.6	0.8	1.2	-	4.3	1.2	2.3	-	0.9
うち県内進学者	36	51	2	2	-	2	5	10	-	1
県内進学率	81.8	54.8	100.0	66.7	-	100.0	50.0	55.6	-	50.0
一時的な仕事に就いた者	35	42	6	11	-	-	2	10	4	-
一時的な仕事に就いた者の率	2.3	2.5	2.5	4.5	-	-	0.2	1.3	2.3	-
うち県内居住者	19	36	6	11	-	-	2	10	4	-
県内居住率	54.3	85.7	100.0	100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	-
その他総数	62	76	10	18	1	2	41	28	6	20
その他の率	4.0	4.6	4.1	7.3	2.4	4.3	4.9	3.5	3.5	9.1
うち県内居住者	34	69	10	17	1	2	14	24	5	18
県内居住率	54.8	90.8	100.0	94.4	100.0	100.0	34.1	85.7	83.3	90.0

つづき

区 分	教育・社会福祉		商業実務		服飾・家政		文化・教養	
	25年3月	24年3月	25年3月	24年3月	25年3月	24年3月	25年3月	24年3月
卒業生総数	90	127	49	66	26	37	91	122
就職者総数	78	117	45	60	15	16	59	62
就職率	86.7	92.1	91.8	90.9	57.7	43.2	64.8	50.8
うち県内就職者	73	112	44	59	15	16	19	22
県内就職率	93.6	95.7	97.8	98.3	100.0	100.0	32.2	35.5
進学者総数	12	8	-	1	-	8	20	51
進学率	13.3	6.3	-	1.5	-	21.6	22.0	41.8
うち県内進学者	11	8	-	1	-	8	18	19
県内進学率	91.7	100.0	-	100.0	-	100.0	90.0	37.3
一時的な仕事に就いた者	-	2	-	2	11	9	12	8
一時的な仕事に就いた者の率	-	1.6	-	3.0	42.3	24.3	13.2	6.6
うち県内居住者	-	1	-	2	-	9	7	3
県内居住率	-	50.0	-	100.0	-	100.0	58.3	37.5
その他総数	-	-	4	3	-	4	-	1
その他の率	-	-	8.2	4.5	-	10.8	-	0.8
うち県内居住者	-	-	4	3	-	4	-	1
県内居住率	-	-	100.0	100.0	-	100.0	-	100.0

(2) 図8に示すとおり、平成25年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、医療、福祉が950人(67.3%、前年に比べ2.8ポイント上昇)で最も多く、次いで生活関連サービス業、娯楽業113人(8.0%、同0.4ポイント低下)、情報通信業111人(7.9%、同0.5ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別でみると、図9に示すとおり、医療、福祉が664人(66.5%、前年に比べ3.4ポイント上昇)で最も多く、次いで生活関連サービス業、娯楽業90人(9.0%、同0.6ポイント上昇)、情報通信業57人(5.7%、同1.2ポイント低下)の順となっている。

図8 産業別就職状況の推移(専修学校〔専門課程〕)

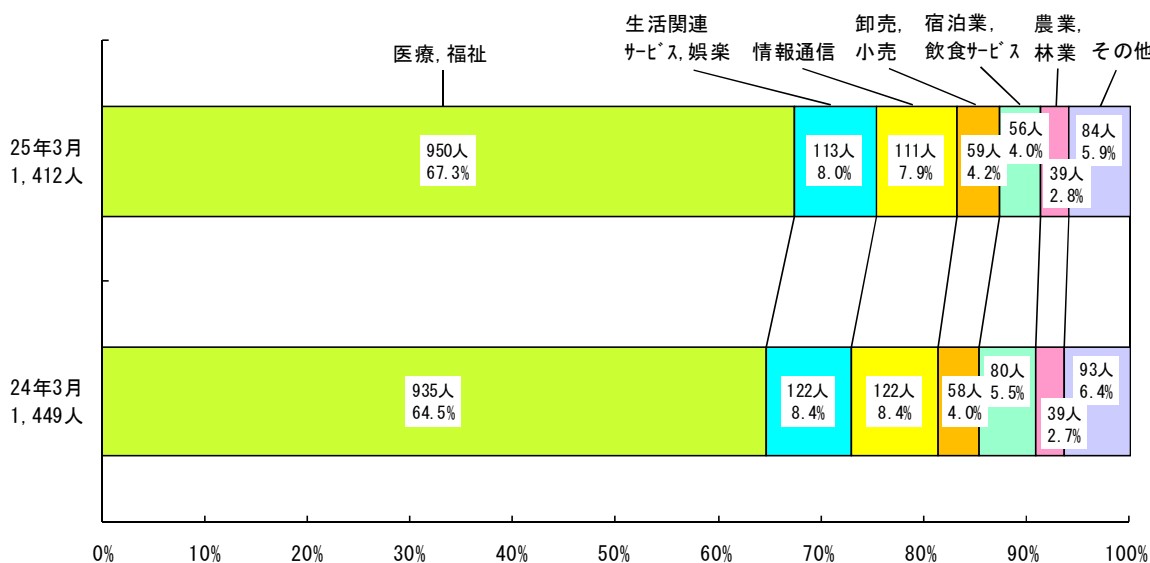


図9 産業別県内就職状況の推移(専修学校〔専門課程〕)

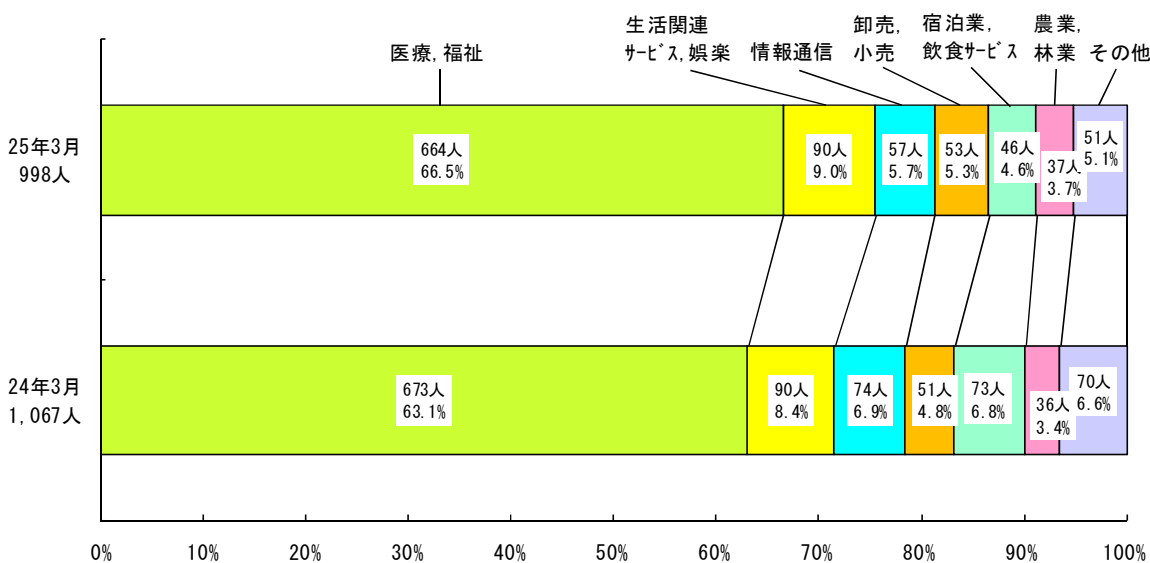


表3 県外就職者の就職先地方別状況

(単位：人、%)

区 分	県外 就職者数	県 外 就 職 者 の 内 訳							
		九州 ・ 沖縄	四国	中国	近畿	中部	関東	北海道 ・ 東北	その他
大学	1,428	445	37	69	98	75	319	8	377
構成比		31.2	2.6	4.8	6.9	5.3	22.3	0.6	26.4
短期大学・ 高等専門学校	160	83	2	8	21	7	39	-	-
構成比		51.9	1.3	5.0	13.1	4.4	24.4	-	-
専修学校 (専門課程)	414	257	11	12	41	10	78	5	-
構成比		62.1	2.7	2.9	9.9	2.4	18.8	1.2	-
高等学校	620	254	1	37	107	96	117	2	6
構成比		41.0	0.2	6.0	17.3	15.5	18.9	0.3	1.0
合計	2,622	1,039	51	126	267	188	553	15	383
構成比		39.6	1.9	4.8	10.2	7.2	21.1	0.6	14.6

注) 端数処理の関係で、各地方の構成比を合計しても100にならない場合がある。